

子ども劇場ニュースレター

No. 39

Society of Children's Theatre Works & Community Development

発行責任者 中島久美子

～2018年度定期総会のご報告～



6月10日(日)2018年度定期総会を開きました。(参加者：60名)

はじめに、基調講演の意味も込め、人形劇団むすび座の大野正雄さんの講演会を『人形劇を通して子どもたちに伝えたいこと』をテーマに熱い思いを語って頂きました。大野さんの生い立ちや役者になってからも体を張って学び続ける姿勢を伺い、使命感を持って人形劇に携わっていらっしゃるなあと感じました。

むすび座の作品には「平和」というキーワードが欠かせません。先日の熊本市子ども劇場の例会として取り組んだ『父と暮せば』・『地獄八景』・むすび座50周年記念作品『チト～みどりのゆびをもつ少年～』など親子で人形劇を観ることを一つのきっかけとし、社会について学ぶ機会をつくっておられます。そして、今年7月に天草・宇土のホール公演と熊本市子ども劇場の例会と3ヶ所で上演される『アラビアンナイト』には「本当の幸せとは何か?」「立ち向かう勇気」「自分の頭で考えること」など子どもだけではなく、私たち大人も今一度立ち止まって考えてみたいものがたくさんあることを伝えて頂きました。

午後、総会にうつり、昨年度の報告、今年度の活動をみんなで確認しました。地域に根差した活動が日常の子どもたちのつづきとおとなたちの自由な発想とで創られていくことをめざしたいです。

先輩たちからたくさんのヒント、アドバイスも頂き、元気にスタートを切れました。特に47年前に必死で熊本に子ども劇場を立ち上げよう!!と奔走された初代運営委員長のエピソードにはグッと込み上げてきて、私も含め子育て真っ最中のママたちも目頭を押さえる様子がうかがえました。

今年度も熊本県の子どもたち、また、子どもに関わる大人たちが笑顔で過ごせる日常を「文化芸術」「あそび」の力で培っていけるよう、NPO法人の役割を存分に発揮してまいります!!

総会に先立ち、あたたかいメッセージを送ってくださった法人会員の皆さま、誠にありがとうございました。

(東坂初美)

<熊本県子ども劇場連絡会ホームページ <http://www.kumageki.jp>

フェイスブック <https://www.facebook.com/kumageki#>ご覧ください!>

目次

1. 2018年度定期総会の報告 1
2. 2018年度活動計画 2～3
3. 活動の報告 4～7
4. 県内鑑賞会キャンペーン、今後の予定 8

発行 特定非営利活動法人熊本県子ども劇場連絡会

〒860-0821

熊本市中央区本山1丁目6-9 白木ビル3階

TEL 096-356-0741 FAX 096-356-0780

e-mail info@kumageki.jp

<http://www.kumageki.jp>

(編集：県連事務局スタッフ)

ミッション：子どもの真の生きる力を育む

目標	活動目標	事業
子どものためのコミュニティづくり	- 子ども活動の研究・実践 - 大人も交えた子どもの文化体験を地域で創り、広げる	地域の子どもの活動のサークルづくり - 子ども劇場のサークルの活発化 - 子どもの参画による活動作りとその継続・発展 ＜県内の活動の交流の場を持つー情報交換 ソフト開発＞ 各劇場、地域ごとのあそび活動の推進・活動交流 ●あそびの会と共有・交流の場『あそびうボカフェ』 昨年度の「子どものあそび研究会」の活動『あそびうボ』を発展させ、地域で活動を広げる。 共有・交流の場『あそびうボカフェ』を年3回開催。 （開催予定日：6月30日・11月30日・2月16日） 校区毎・町毎の人材づくり - 子ども劇場会員が地域住民として地域にネットワークを広げる。 - 子どもと遊び合う大人の人材づくり 子どもの居場所づくり 地域に拓いた活動を意識して展開する→発信を工夫 平成30年度 WAM 助成【社会福祉振興助成事業】 ：居場所づくりモデル事業 ●乳幼児親子および小学生対象の居場所づくり【八代市】 月2回（6月～1月の8ヶ月） ●小学生対象の居場所づくり「青空あそび隊」【熊本市】 月2回（6月～1月の8ヶ月各校区で月1回ずつ） 平日の午後開催（春日小校区・尾ノ上小校区） 各子ども劇場のニーズに合わせた学習会の開催 - 地域や県内の身近な講師を招き、学習会を開く ＜県内子ども劇場の学習会＞ ●平成30年度 WAM 助成【社会福祉振興助成事業】 ①講座とワーク「子どもの力を引き出す関わりについて」 5月7日 講師：佐藤律子氏（アフタフ・バーバン） ②講演会「子どもの発達と文化体験の必要性」 5月23日 講師：山並道枝氏（やまなみこども園園長） ③講演会「“あそびの力”を信じて」 2月17日 講師：北島尚志氏（アフタフ・バーバン） ●学習会「みんなで学ぼう0123！～メディアとあそび」 乳幼児の親・祖父母対象（県内4ヶ所で実施） 【CO-OP 共済地域ささえあい助成事業】 ●講演会「今、最もあたらしい子育て理論」 9月8日 講師：浅野泰昌氏（くらしき作陽大学講師） ●学習会「子どもの権利条約と憲法を学ぶ」 講師：後藤富和弁護士を予定

子どものための舞台普及 推進事業	子ども劇場鑑賞会	＜2018 企画作品実施＞ 県内共同企画『マイ・クロ・シアター』 実行委員会を発足 ◎キャンペーンの実施：2018 年6月～2019 年5 月 ＜2019 企画作品→検討、決定＞ 県企画会議（7 月 18 日（水）、9 月 12 日（水）） 九沖企画交流会（7 月 3，4 日 福岡市） 【九州沖縄 わ・和・輪企画＝案 （乳幼児作品で検討中） ～舞台芸術の力で子どもを取り巻く状況を打ち破る～ ＜特別企画＞「松元ヒロ」中学生以上対象の舞台公演に取り組む 11 月 10 日（土）@熊本市民会館 大会議室 ＜地元創造者との作品づくりの研究＞
子どものための舞台普及 推進事業	「子どものための地域 公演 2018・くまもと」 目標：100 ステージ	子どもたちの鑑賞の機会を地域に広げていく活動 地域の中で人の交わりをつくる ・熊本子どもの文化地域コーディネーターの実践と学習 ・地域に子どもの文化環境づくりに関わる人材の発掘 ネットワークの強化 ・地域公演まとめ会＆推進会議の開催（6 月 30 日）
	公共ホールとの協力	企画提案・協力事業 ホール自主事業への作品提案と実施の協力 ●人形劇団ブーク『三びきのやぎのがらがらどん』 7 月 22 日 大津町文化ホール ●人形劇団むすび座「アラビアンナイト」 7 月 14 日 天草市文化センター 7 月 15 日 宇土市民会館
	学校公演普及推進	昨年度のアンケート集計を活かし、行政に提案。 （知事・県議に現状を報告し、今後の学校公演について考える機会を持つ。）
	まちづくり事業 （協力事業）	合志国際子ども芸術フェスティバル（合志市） 2019 年 3 月開催
ネットワーク事業 基盤整備事業	子ども劇場の交流・連 絡事業 ネットワーク事業	県責任者会議開催（7 月、9 月、11 月、1 月、5 月） 各子ども劇場の目的の再確認 学習会 活動をつくるには - 人材づくり、内容の交流研究 財源づくりの交流研究 会員拡大について 【合宿研修】 2019 年 1 月 26、27 日（土、日）アクアドーム予定 ・機関誌「子ども劇場ニュースレター」発行 5、9、2 月 ・ホームページの充実 フェイスブックの充実 ・九州沖縄 8 県で作る「こどもあーと」「連絡会」との連携 ●「子どもと文化全国フォーラム」へ県内劇場参加
	会の基盤整備	ファンドレイジング（財源づくり）の強化・人材の配置 ・会員の目標 100 口（1 口＝5000 円） ・理事： 16 名 監事：2 名 ・理事会の活性化：理事の仕事の責任の明確化 ・対話活動を積極的に：首長・企業・他団体・地域グループ ・事業に対する助成金の活用をはかる ●特定寄付金：「はーと&あーと基金（地域公演推進基金）」 1 口 1000 円寄付を募る 目標 200 口 ●法人会員の交流会の開催 特別企画『松元ヒロ』開催などの活動を通して、OB 会員の 皆さんと一緒に取り組み、交流を図る。

熊本災害文化支援事業：「子どものための舞台公演」

人形劇団ののはな『ちいちにんにん』『ともだちげきしょう』
2018年4月28日（土）@熊本県立劇場 演劇リハーサル室

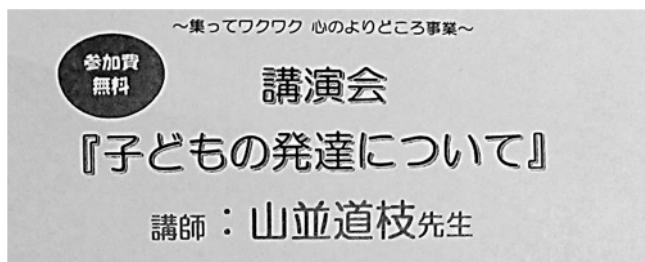
0才から楽しめる、とっても優しい人形劇を2ステージ上演しました。
約250名の参加で、ご家族そろっての参加も多く、初めて生の舞台で人形劇を見るお子さんも多かったようでした。

「人形劇団ののはな」さんには震災直後から大変お世話になり、今回もお忙しい中に快くご協力頂きました。感謝の気持ちでいっぱいです。

子どもたちの笑い声、リアクションに触れ、大人もまた、元気になったように思います。



WAM助成事業：『居場所づくりモデル事業』



本年度、福祉医療機構(WAM)の助成事業に取り組むことになりました。

その一貫として、5月23日、熊本市東区にある「NPO 法人ひかるつめくさ やまなみこども園」の園長山並道枝先生をお招きし、乳幼児期のこどもの発達と文化芸術体験の大切さについて、講演会を開催しました。

0歳から集団で育ちあう大切さ。ハイハイ→立つ→歩く→走るという目に見える「タテの発達」だけでなく、時には後ろ向きになりながらじっくりと充実した「ヨコの発達」の大切さ。

発達とは、あそび一つとってもストレスとの向き合いであること。

人生を歩むための燃料を満タンにするのがこども時代であり、その中で、より良い人生にしていくため文化芸術とはこどもに必要な食の一つとも言えること。

現役で保育の現場に40数年立たれる中で実感されてきた言葉は一つ一つが本当に心に響いてきました。

そして最後に、先生の園で実践されている年長さんの演劇発表を鑑賞。

こどもたちの心がこもった力強いセリフと動きに目頭が熱くなったのは私だけではありませんでした。

劇場としては、久しぶりに聞いた先生のお話でしたが、子育て真っ只中の若いメンバーも一緒に聞くことができ、とてもとても！充実した時間となりました！！

(F Bより：岡村投稿)

「みんなのあそび場」日曜版 始めました！

通りに面したやつしろ子ども劇場事務所を開放して、気軽に立ち寄れる地域の居場所づくりの日曜版です。

第 1 回目の 6/3 (日) は・・・

午前中は元会員さんが高校生と大学生の子どもさんの近況をお話ししました。午後からは小学生がお弁当を持ってきてスタッフと一緒に昼食を食べ、学校の友達の話や家でのおばあちゃんとの楽しいやり取り、お小遣いの話をしてくれました。

その後、祖母と一緒に小学生、父親と一緒に小学生と幼児が参加し、手芸や折り紙をしながらおしゃべりしたり、アイドルや音楽の話で盛り上がり、ライブごっこさながら踊っていました。父は外でスタッフと家庭や子どものことを相談していききました。

普段の事務所の様子とは違い、ゆっくりした時間を過ごせて普段聞けないことも聞けて良かったです。



対象：子ども～大人まで
場所：やつしろ子ども劇場 事務所
時間：10:00～15:00
参加費無料
期間：6月～1月までの8か月間
：月1回：全8回
次回7/1(日)

「いっしょにあそぼ!!」

始めます！

乳幼児家族対象の連続講座。続けてうけることで日常の遊び方や食事の悩みなどを話せる居場所づくりです。

木育の会(木のおもちゃの広場)

対象：0才親子から
場所：＜八代市＞ 宮島財団メモリアルホール
時間：10:30～12:00
期間：6月～1月までの8か月間
：全4回
初回6/27(水)



もぐもぐの会(食べ物をテーマにした表現あそびワークショップ)

対象：0才～3才未満の親子
場所：＜八代市＞ 通町公民館
時間：10:30～12:30
期間：6月～1月までの8か月間
：全4回
初回7/11(水)



小学生の放課後居場所づくり事業

「みんなのあそび場」

小学生・夕方版

始めます！

通りに面したやつしろ子ども劇場事務所を開放して、気軽に立ち寄れる地域の居場所づくりの小学生、放課後版です。
木育の会・もぐもぐの会の後に開放。

対象：主に小学生
場所：やつしろ子ども劇場 事務所
時間：15:30～17:00
期間：6月～1月までの8か月間
：月1回：全8回
初回6/27(水)



しゅくだい
しても
いいよ～

「あおぞらあそび隊」～放課後の居場所づくり事業～

どなたでもあそびに来てください!!

(尾ノ上校区・春日校区)

対象：主に小学生
場所：それぞれ校区内の公園など
時間：15:30～17:30 くらい
期間 6月～1月の8回
講師：さとうりつこ氏 (アフタフ・バーバン)



『うきっ子たのしい!!会 定期総会』



2018年5月15日@田舎茶房 野々花(宇城市)

宇城市近郊に暮らす子育て真っ最中のママと地域の文化環境を支える先輩ママが一同に介し、1年のまとめと今年度やってみたいことを出し合いました。

小学生・幼児を持つママたちから「ハロウィーンパーティーをしたい!!」「佐俣で川遊び」「ピザづくりをしたい!!」「門松を作ってみたい!!」等々四季折々の活動が今年もたくさん出来そうな予感♪♪です。



山鹿子ども劇場

犬子ひょうたん祭りで活躍!!

マサルお守り 御利益あれ



6月15日、山鹿市の大宮神社で開かれる犬子ひょうたん祭りに向け、子犬のお守り作りに励んでいる様子が熊本日日新聞に掲載されました!!

何年も続く財政活動の一つですが、地域の伝統行事に関わり、楽しんでいる様子が覗えました。

わくわく!!子どもまつり！2018

@市民会館大会議室および展示ロビー

主催：熊本市子ども劇場

4月初めから(実は去年から!)準備を始めた「わくわく！子どもまつり！2018」

無事に終了しました！！

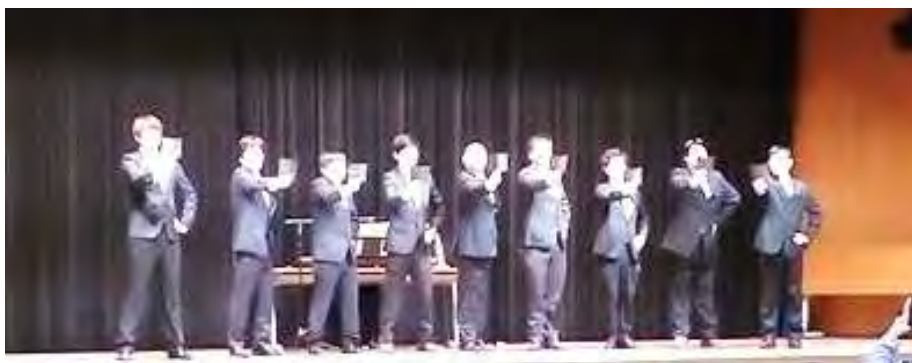
アジサイの花をモチーフにした参加ボードには満開の花が咲きました！(推定：約700名)

会場いーっぱい！！の参加者！子どもも大人も、一日楽しみました！

この一日のために、仲間とやり取りし、準備を重ねてきた『キッズタウン(大規模お店やさんごっこ)』はもちろんのこと、個性溢れる『ステージ発表』も、子どもに負けない『おとなマルシェ』も乳幼児向けの『ベビーマッサージ』も『神出鬼没の人形劇!』も『工作あそびコーナー』も!!みんなみんな、この空間を一生懸命楽しもう!盛り上げよう!という気持ちが溢れていて、笑顔いっぱい☺☺☺ とってもとっても嬉しかったです。また、やつしろ子ども劇場の子ども実行委員のメンバーもしっかり取り組んでいたようです。

子ども劇場を知らない一般のお客様も多かった様子で用意したパンフレットが足りない事態も❧申し訳なかったです m(_ _)m

参加して下さった皆さん、協力して下さいました皆さん、ありがとうございました＼＼o^o^／



県内鑑賞会キャンペーンのお知らせ

期間：2018年9月～2019年5月

対象：県内子ども劇場の会員の皆さん

乗り入れチケット（キャンペーン価格）：500円 <通常はひとり1か月分の会費>

※乗り入れとは、自分が所属している子ども劇場以外の子ども劇場の鑑賞会に参加することです。

熊本市子ども劇場の会員：例えば高学年所属の人が低学年作品を観ることも乗り入れと言います。

<キャンペーン対象作品>

主催の子ども劇場に事前に必ず申込みをしてください。

09月9日(日)：やつしろ 『ともだちげきじょう』人形劇団ののはな

09月28日(金)：山鹿 『世界一の口笛ショー』レッドベコーズ

09月29日(土)：熊本市『世界一の口笛ショー』レッドベコーズ2ST

010月20日(土)：ひとよし『ちいちにんにん』人形劇団ののはな

012月7日(金)：熊本市『おやゆびひめ～真冬に春がやってきた』人形劇団クラルテ

012月15日(土)：熊本市『モテたい症候群～岡田健太郎コンサート』

02月28日(木)：熊本市『くず～い屑屋でござい』前進座

05月30日(木)：ひとよし『みても、いい?』ひつじのカンパニー

05月31日(金)：山鹿『みても、いい?』ひつじのカンパニー

熊本市子ども劇場主催：7月鑑賞会『アラビアンナイト』～人形劇団むすび座

7月16日(月・祝)13:30開場 14:00開演 @合志市文化会館ヴィーブル

むすび座が創るダイナミックな「アラビアンナイト」の世界!!

『本当のしあわせとはなんだろう!?!』人形劇という魔法で人々に勇気と知恵を届けます!



ホール主催公演として下記の会場でも

「アラビアンナイト」をご覧いただけます!!

7月14日(土) 18:00開演：天草市民センターホール

7月15日(日) 14:00開演：宇土市民会館ホール



編集後記

2018年度の最初の活動は、熊本地震災害文化支援事業「子どものための舞台公演」でした。人形劇団ののはなさんのあったかい人柄が伝わる人形劇はたくさん親子が足を運び、上演中、安心して過ごせる時間・空間が創られました。このような支援の在り方をこれからも社会に発信し、子どもの健全な育ちを文化芸術・あそびの力で保障していきたいとあらためて思いました。

自分の頭で考え、能動的に動いていける人間に親子で成長していける場所が子ども劇場です。これからもみんな楽しんで、より良い環境を創っていきましょう!!

㊦

賛助会員の皆さま

- ・熊本機能病院
- ・近代経営
- ・カリノホールディングス
- ・熊本なべしま

ご支援ありがとうございます!!